

東京都環境影響評価等の手続きにおけるこれまでの対応と関連データの公表について

(これまでの対応と経緯について)

- ・神宮外苑地区におけるまちづくりにつきましては、東京都環境影響評価等の手続きについて、関係機関と十分な調整を図りながら対応しております。
- ・これまで事業者といたしましては、東京都環境影響評価審議会第一部会（以下、「審議会第一部会」という。）における審議経緯をふまえ、関係者とも十分な事前協議を行いながら、審議会第一部会での議論に資するよう内容を取りまとめ、ご説明を重ねてまいりました。
- ・今後は、2022年8月16日付審議会第一部会を経て、2022年8月18日付で受領した環境影響評価書案審査意見書の内容を十分にふまえ、また関係者とも事前に協議をさせていただきながら、最終的な環境影響評価書を取りまとめて提出させていただく予定です。
- ・なお、東京都環境影響評価条例の手続きの対象事業には聖徳記念絵画館前の範囲は含まれておりませんが、本プロジェクトサイトにおいては聖徳記念絵画館前を含む神宮外苑地区地区計画の地区整備計画範囲を対象に情報公開しております。

(2022年に追加で実施した既存樹木の詳細調査について)

- ・本日、2019年の毎木調査（以下、「毎木調査」という。）に追加して、2022年4月から5月に事業者が実施した詳細調査（以下、「詳細調査」という。）の樹木毎の個別データを公表いたします。
- ・詳細調査は毎木調査において伐採対象とした樹木を対象に、根鉢の確保を目測ではなく実測するなど、より精度を高めて、樹木医により再調査を行ったものです。
- ・詳細調査のデータをふまえ、樹木の生育状況や現地の状況などきめ細かく把握したうえで樹木医が総合的に判断し、「伐採」対象から「保存」または「移植」することとし、2022年8月19日付本プロジェクトサイト「神宮外苑地区のみどりについて」のページを更新し公表済みです。
- ・また、2022年8月16日付審議会第一部会においては、詳細調査の要旨を補足資料として説明しております。（2022年8月16日付審議会第一部会の補足資料：
https://www.jingugaienmachidukuri.jp/pdf/2022年8月16日_審議会資料.pdf）
- ・詳細調査の樹木毎の個別データについては2022年8月16日付審議会第一部会の補足資料には含めておりませんが、環境影響評価書案審査意見書をふまえて説明することとされております。迅速な情報の公開という観点から、本プロジェクトサイトにて公表させていただくことといたしました。

（既存樹木調査データ（詳細調査・聖徳記念絵画館前含む）：

https://www.jingugaienmachidukuri.jp/pdf/20221028_green.pdf）